

《セミナー》

ウェスタンブロットリングセミナー

科学分析支援センター 畠山 晋

開催日:平成20年8月5日(火)

ご協力:日本ミリポア株式会社

出席:27名

内容:バイオ研究分野において、ウェスタンブロットリングは、遺伝子発現(タンパク質)の解析において、大変よく用いられる手法です。まず、ウェスタンブロットリングの基本原理をよく理解した上で、検出感度の向上、バックグラウンドの低減についてのコツを教えていただきました。また、一般的には4時間以上かかるこの検出法が、わずか22分で完了し、かつ抗体の節約になるという、新製品 SNAP. i. d をご紹介いただいたときには、質問が盛んに飛び出しました。さらに、教科書などで原理を説明するために用いられる簡便な図は実は誤りであること、ウェスタンブロットリングに用いられるメンブレンの性質・性状をよく理解することで、よりよいデータが得られるようになるなど、ウェスタンブロットリングにおいて総合的なソリューションを提供できる日本ミリポア株式会社様ならではの、きめ細やかなセミナーとなったと思います。



科学分析支援センター
セミナー & 機器デモのおしらせ



ウェスタンブロットリングセミナー

- 日時 : 2008年8月5日(火) 14:00 ~ 15:30
- 場所 : 科学分析支援センター3F 会議室

※ セミナー資料の準備の都合上、事前の参加申し込みをお願いします

遺伝子の発現解析におけるタンパク質の検出では「必須」とも言えるウェスタンブロットリングですが、今ひとつ感度が上がらない、もっとクリアなブロットリング画像を取得したい、など色々な希望があると思います。今回のセミナーでは、タンパク質検出において近年様々なソリューションをご提供いただいております、日本ミリポア株式会社をプレゼンターとしてお招きし、様々なテクニックと、検出作業を短縮する新製品についてもご紹介いただく予定です。

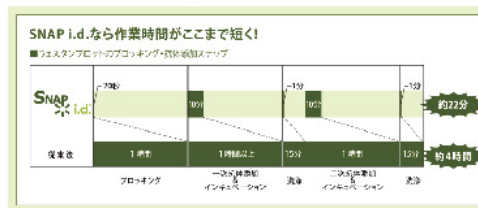
ウェスタンブロットリングの初心者から、日々携わっておられる皆様のご来場をお待ち申し上げます。

1. ウェスタンブロットリングのコツ

日本ミリポア株式会社 木村 浩子様

- ウェスタンブロットリングの基本理論
- トラブルシューティング (検出感度向上、バックグラウンド低減、ほか)
- 新技術「吸引る過を用いた免疫検出法」

2. 新製品 SNAP.i.d のご紹介



セミナーお申し込み: 科学分析支援センター 内5102
お問い合わせ: 科学分析支援センター 畠山 晋 内4346